

## 10月9日(金)しゅくだいカフェ@北斗で開催される子ども食堂にて、函館地域企業5社が連携し「無料お弁当」を提供します。

北斗市の北海道新聞宮崎新聞販売所が運営するしゅくだいカフェで、函館地域企業5社（大槻食材株式会社・株式会社土永米穀・あさり朝妻精肉店・梅田株式会社・株式会社ロハス）が特製お弁当の無償提供をする。

### 【日時】

10月9日(金)午後5時15分～7時(この時間帯であれば登録者は何時からでも参加OK)

### 【場所】

しゅくだいカフェ

〒049-0161 北海道北斗市飯生1丁目13-30

### 【参加条件】

- ① しゅくだいカフェ@北斗に登録している小学生とご家族が対象です。
- ② 小学生は宿題や自学を終わらせる。
- ③ 子どものみで参加する場合、大人のお迎えが必要です。  
(学校のきまり帰宅時間5時を過ぎてからの開催のため)

たのしくたべよう!



### このお弁当にきょうりよくしてくれたひとたち

たべもの……… 大槻食材(おおつきしよくざい)株式会社 さま  
おこめ……… 株式会社土永米穀(つちながべいこく) さま  
おにく……… あさり朝妻精肉店(あさりあさづませいにくてん) さま  
いれもの……… 梅田(うめた)株式会社 さま  
つくったひと… お弁当の碓兵衛(じんべい)

## ■お弁当提供について

新型コロナウイルス感染拡大の影響で函館市内及び近郊では観光客の減少、相次ぐイベントの中止。

それに伴い観光業・食品水産加工業は大きな打撃を受け、収入が減少し生活が困窮している人たちがいると聞きました。

私達甚兵衛は創業から函館に根づいて営業してきた企業として、コロナ禍のいま地元へ貢献できる活動を実行していきたいと考え、社としてのSDGS目標を掲げました。

そして弊社のこの目標と想いを日頃お世話になっている各取引先企業様に考えをお話したところ

「共に手を取り合い地元のため活動したい」

と取り組みに賛同して頂きました。

活動にあたり助言を頂くため函館市役所の子ども未来部を訪問した際に

「函館はひとり親が北海道内で1番多いこと」を知り、取り組みの一回目として北海道新聞宮崎新聞販売所の宮崎代表取締役を通じ10月9日(金)しゅくだいカフェにお弁当を提供させて頂くことになりました。

本来の子ども食堂の活動とは異なる部分もございますが、コロナ対策の密を避けるための方法としてお弁当の提供というかたちになります。

コロナ禍で自粛が多い中しゅくだいカフェでも楽しく、家族でもだんらんできるようお手伝いしたい考えです。

## ■SDGS 取り組みに関して

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS；2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」

ロハス社のSDGS目標



## ■しゅくだいカフェとは？

北斗市の子どもたちが放課後に集まるサードプレイス（家庭、学校に続く第三の居場所）です。

宿題を終わらせて自由に遊べる場所として、地元企業の(有)宮崎新聞販売所が運営しています。

3つの役割として

- ① 子育て世帯の「家族だんらん(夜の2時間を確保)」
- ② 放課後、子どもたちが安全に安心して学べる、遊べる居場所づくり
- ③ 様々な環境で成長する子どもたちを、自然なコミュニケーションの中で応援する



#### ■協力業者

日頃弊社がお世話になっている取引業者様に、コロナ禍のいま私達が地元のためにできることを貢献したい思いをお伝えしたところ、ご理解と無償での物資の援助をご協力頂きました。

食材・大槻食材様

米・土永米穀様

肉・あさり朝妻精肉店様

包材・梅田株式会社様

BtoB メインの企業は通常お客様と直接関わる機会が少ないですが、甚兵衛のお弁当を通じて社会貢献活動が共にできると思います。この取り組みは函館管内有志5社の連合としての活動であり、今後も継続していきたい考えです。

初の試みである今回の「しゅくだいカフェにお弁当を提供」を実行した後も、私達が地元にご貢献できることはないかと継続的に活動をしていきたいと考えています。



お問い合わせ先

株式会社 ロハス（お弁当の甚兵衛）

〒041-0853 函館市中道1丁目1-16

常務執行役員 田岸 宏悦

[tagishi@bentoss.co.jp](mailto:tagishi@bentoss.co.jp)

080-8295-5747